

模擬裁判 裁判所見学 ツアー 開催報告

福島地方裁判所では、5月6日(金)に、中学生・高校生を対象とした「模擬裁判・裁判所見学ツアー」を開催し、中高生17人にご参加いただきました。

～当日のプログラム～

- ☆ 福島地方裁判所長あいさつ
- ☆ 刑事裁判手続の説明
- ☆ 模擬裁判の配役決め・練習
- ☆ 施設見学
- ☆ 模擬裁判実演
- ☆ 裁判官と一緒に判決を考えてみよう
- ☆ 判決宣告実演
- ☆ 裁判官への質問コーナー

福島地方裁判所長あいさつ



豊臣亮輔裁判官から
刑事裁判手続の説明

グループに
分かれて練習



裁判官・裁判員グループ



弁護士グループ



検察官グループ



証人グループ

模擬裁判実演

「審理を始めます。」



「検察官が証拠により証明しようとする事実は…。」



「調書の取調べに同意できません。」



「この腕時計に間違いありませんか。」



「弁護人からも質問します。」



模擬裁判の途中、裁判官からポイントの解説が入りました。



裁判官と判決を考えました

判決宣告

「主文 被告人を…。」



皆さんとても積極的にご参加くださいました。判決を考えるコーナーでは、鋭い意見をたくさんいただきました。質問コーナーでも「裁判官に必要なものは?」「裁判官は判決をするとき情緒があってはならないと教科書に書いてあったが本当?」など、たくさんの質問をいただき、裁判官が時間の許す限り回答しました。参加者の皆さんからは「緊張したけど、貴重な経験ができて良かった。」「一つ一つのことを丁寧に教えてもらったので、とても分かりやすかった。」「普段見られない審判廷などが見られて良かった。」「裁判官の生の声が聞けて良かった。」「将来の夢を決めるために活かしたい。」などの、保護者の皆さんからは「参加した子どもたちがそれぞれ役に分かれることで、当事者意識を持って学ぶことができたと思う。」「刑事裁判のルールが良く分かった。」などのご感想をいただきました。

ご参加ありがとうございました